



▲小野川沿いを進む御神輿



▲御座船を見ようとたくさんの方が訪れました（津宮鳥居河岸）



▲津宮鳥居河岸を目指して香取神宮を出発

香取神宮 式年神幸祭

2日間延べ11万人が来場

12年に一度の香取神宮式年神幸祭が4月15日・16日に盛大に行われました。この式年神幸祭は、御祭神・経津主大神ふつぬしのおおかみが東国を平定した時の様子を模したのもといわれています。

初日の15日は、供奉者およそ3,000人が大行列を組んで香取神宮を出発。暖かな陽気の中、利根川沿いの津宮鳥居河岸周辺は、御座船が川をのぼる様子を一目見ようと、県内外から訪れた多くの観光客でにぎわいました。

翌日の16日は、歴史的建造物が建ち並ぶ香取街道など、佐原の中心部を通って香取神宮に戻り、多くの氏子や崇敬者が供奉しての一大歴史絵巻は無事斎行されました。

まちかど通信

楽しくホットなまちの話題をご紹介します

TMRセンター竣工式

乳牛の給食センターが完成

地元で栽培された稲などから乳牛用の飼料を生産するTMR（完全混合飼料）センターが大角地区に完成し、3月26日に同センターで竣工式が行われました。

この施設は市内の酪農家5人が「ファームサポートかくほんかとり(株)」を立ち上げ、整備しました。施設内には大型の攪拌機や梱包機、収穫機などが備えられ、1日当たり約400頭分の餌（18トン）の生産を見込んでいます。これにより、各酪農家の飼料をつくる手間が省け、生産の効率化が期待されます。



▲センター内は、大型の機械が並ぶ

小見川北小学校利北分校閉校式

たくさんの思い出をありがとう



▲タイムカプセルにはさまざまなメッセージが込められました

本校との統合により、107年の歴史に幕を下ろすこととなった、小見川北小学校利北分校で、児童、地域住民などが参加しての閉校式典が3月23日に執り行われました。

式典後には、実行委員会による閉校記念事業が行われ、13人の児童による分校の歴史発表、校門前では「たくさんの思い出をありがとう」と刻まれた閉校記念碑の除幕式、10年後の自分に宛てた手紙の入ったタイムカプセルの設置などが行われました。

パッチワーク教室修了作品展

カラフルできらびやかな作品が並ぶ

パッチワーク教室修了作品展が、3月19日から23日までの5日間、小見川市民センター「いぶき館」で開催されました。

今回の作品展は、1年間行われた教室の集大成。カラフルなバッグやクッションなどが展示され、期間中、多くの人でにぎわいました。

また、会場にはパッチワークの体験コーナーもあり、多くの子どもたちが体験。作る楽しさを感じることができました。



▲見ても楽しめる力作がそろそろ

春の交通安全運動出動式

交通事故のない社会を目指して

4月6日から15日に行われた春の全国交通安全運動に先がけ、香取警察署管内の出動式が4月4日、水の郷さわらで行われました。

式では1日警察官にミス・準ミスあやめの3人が任命され、交通ルールの遵守や事故防止を呼びかけました。

また、式終了後には「安全運転をお願いします」と交通安全協会指導員らがドライバーに啓発活動を行いました。



▲出動する警察車両を見送る参加者

▲安全運転を呼びかけました

災害公営住宅 入居開始

新たな環境での生活がスタート

東日本大震災により住宅を失った被災者の居住の安定を図るため、岩ヶ崎地区に災害公営住宅16戸が建設され、4月2日に鍵の引き渡しが行われました。

この住宅に入居することとなった坂本朋子さんは、母、祖母の3人暮らし。震災当時は舁島に住んでいましたが、液状化の被害により仮設住宅への入居を余儀なくされました。坂本さんは「仮設住宅、災害公営住宅と入居できたのは、入れなかった人もいる中で、ありがたいことです。これからの生活も大変だと思いますが、頑張っていきたいです」と話してくれました。



▲4月中の引っ越しを目指す坂本朋子さん(左)と祖母シノブさん(右)

みて見て

うちの子



きのした えいたろう
木下 栄太郎くん

1歳9カ月(虫幡)

パパ 正志さん
ママ 麻実さん

車が大好き!
消防車のものまねが得意です☆



てが はくと
手賀 迫斗くん

1歳9カ月(阿玉川)

パパ 康介さん
ママ 麻子さん

甘えん坊の三男坊☆
ママとネエネが大好き♪



しいな みゆ
椎名 美優ちゃん

1歳9カ月(八筋川)

パパ 美仁さん
ママ 麻衣さん

お祭りとおパンマンが大好き♡
ワンパク未っ子娘♪



いとう まお
伊藤 万桜ちゃん

1歳9カ月(佐原イ)

パパ 圭樹さん
ママ 真弓さん

お兄ちゃんとアンパンマンが大好き!
我が家の姫♡

水郷おみがわ桜つつじまつり・佐原のさくら祭り

満開の桜 たくさんの笑顔

4月上旬、市内各所で桜が見頃を迎え、約1,000本の桜が咲き誇る小見川城山公園では「水郷おみがわ桜つつじまつり」が開催され、多くのお花見客が訪れました。

4月5日・6日には、野点、路上パフォーマンスやお花見コンサートなどのイベントで、会場はにぎわいました。

また、「佐原のさくら祭り」では、佐原公園や香取神宮のほか、両総用水に新しく完成した「出逢いの小路」に多くの人々が訪れ、お弁当を食べる姿や、写真を撮る姿が見られました。



▲春の訪れを祝う「お花見コンサート」(水郷おみがわ桜つつじまつり)

▲新しく整備された「出逢いの小路」には例年以上のにぎわいが(佐原のさくら祭り)